

令和5年度 事業評価シート

所属名	教育委員会生涯学習部 生涯スポーツ課
-----	--------------------

1. 基本情報

事業名称	スポーツ振興補助金	
実施根拠 (条例・規則・要綱等)	船橋市スポーツ協会事業費等補助金交付要綱	
事業開始年月日	平成24年4月1日	
最終改正年月日	令和4年6月1日	
事業目的 (実現・達成したいこと)	県民体育大会等への選手派遣及び選手強化を行うこと等により、本市における体育及びスポーツの発展並びに市民スポーツの推進を目的とする。	
事業概要 (誰に、何を、どうするのか)	県民体育大会派遣事業及び県民体育大会強化練習事業に関してかかった対象費用について、船橋市スポーツ協会に補助金を交付する。	
実施背景 (事業を実施することになった背景・要因)	平成21年船橋市補助金制度検討委員会にて、当時実施されていた「県民体育大会選手団派遣費補助金」と「県民大会強化費補助金」について、統合により事務の効率化を図るよう意見があり、平成24年度から本事業として開始した。	
これまでの経緯 (対象者・要件・限度額、サービス内容などの制度の変遷)	対象者：千葉県民体育大会に出場した競技チーム（選手・監督） 対象経費と補助率： (1)派遣事業として各団体にかかる費用（参加費80%、交通費90%、宿泊費80%・上限あり、消耗品費80%、通信運搬費80%）、派遣にかかる事務費用（消耗品費・備品購入費・手数料・通信運搬費・保険料80%） (2)強化練習事業として施設使用料80%・回数制限あり	
事業内容	対象者	内容（要件・単価・限度額・サービス内容など）
	船橋市スポーツ協会	県民体育大会派遣事業は補助率80～90%で580万円まで交付
	船橋市スポーツ協会	県民体育大会強化練習事業は補助率80%で120万円まで交付

2. 事業実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 (単位：千円)	当初予算額	7,000	7,000	7,000	7,000
	うち一般財源	7,000	7,000	7,000	7,000
	決算(見込)額	4,860	0	1,118	4,644
対象者数・ 交付件数など	派遣事業	3,683	-	510	3,444
	強化練習事業	1,177	-	607	1,200
	備考	-	大会中止	途中で中止	39競技中31競技に参加

3. 交付税、国・県補助の有無

	有無	(ありの場合) 名称・内容
交付税措置	なし	
国・県補助	なし	
(国・県補助への) 上乗せ・横出し	なし	

4. 業務量

繁忙期	4月、12月、3月				
業務頻度 (年1回・月1回など)	上記は協会から市への申請に関する繁忙期。そのほかに事務局を担っているため、7～12月は競技毎の交付金申請・領収書の確認・交付手続き等が加わってくる。				
人工		常勤職員	会計年度任用職員	再任用(フル)	再任用(短)
	人工	1.0人工	1.0人工		
	従事者数	2人	2人		

※ 職員1人の労働力 = 1人工。当該事業の人工を記載。複数人が携わっている場合は、それぞれの人工を合計。

【記載方法】従事者2人、労働力の割合がそれぞれ3割の場合 ⇒ 合計0.6人工(0.3人工+0.3人工)

評価結果

所管課	教育委員会生涯学習部 生涯スポーツ課
事業名称	スポーツ振興補助金

(1) 一次評価（自主点検）で明らかとなった課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 補助対象の見直し	交通費や参加費のように必要とされる経費もあれば、消耗品費や強化練習施設使用料のように受益者負担の検討が必要な経費も対象になっている。	補助対象経費について、公費で負担すべきものか受益者に負担を求めるべきものか整理を行い、必要な見直しを行う。

(2) 追加で整理した課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 補助対象の見直し	-	-